




收受年月日	議長	事務局長	書記
29.8.30			
第 68 号			

平成 29 年 8 月 30 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

経済常任委員会委員長 鈴木安次



所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

記

1 調査事件 定住促進住宅新築工事の進捗状況について

2 調査の経過

本委員会は、定住促進住宅新築工事の進捗状況について担当課からの聞き取り調査を行った。

- (1) 調査日 平成 29 年 7 月 12 日 13:30~14:15
- (2) 出席委員 鈴木安次、小峰由久、小林達信、吉田克則、高縁 光、
青砥與藏、大縄武夫
- (3) 説明員 まち整備課長、まち管理係長
- (4) 職務出席者 議会事務局長、書記
- (5) 場 所 委員会室

3 調査の結果

(1) 結果

まち整備課課長、係長説明員から定住促進住宅新築工事の進捗の説明を受けた。説明の冒頭課長より「今回の定住促進住宅新築工事に関して、町民及び議員の皆様には大変迷惑とご心配をおかけしております。」とあいさつがあり、建設に関する進捗状況の説明があった。

U/I ターン者のための住宅でありこれまでの公営住宅に入居できない人達のための住宅であるので、埴町らしさを前面に出した入居基準を設定してほしい。子育て若者定住促進住宅団地建設に向けて先例となるような斬新なアイデアがないものであろうか。

(2) 委員報告書
別紙のとおり

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則	提出 年月 日	平成 29 年 7 月 25 日
調査等 名称	経済常任委員会所管事務調査		
調査等 の日時	平成 29 年 7 月 12 日 13 : 30 ~	場 所	委員会室
調査等 の内容	定住促進住宅新築工事の進捗状況について		
意見感 想	<p>定住促進住宅の事業目的は U・I ターン者等の内、公営住宅入居出来ない中間所得世帯の人口流出防止のため定住促進に向けた住宅を整備する事業内容になっている。6 月末現在の事業進捗状況は 45 % と説明を受けた。</p> <p>県の指摘で定住促進住宅新築工事に伴う不適切な事務処理があったにもかかわらず町は工事を続行しているのが疑問と思えた。</p>		

埴町議会

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 29 年 7 月 18 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 鈴木安次

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会合同所管事務調査		
派遣の 日時	平成 29 年 7 月 12 日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	定住促進住宅新築工事の進捗状況について		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>まち整備課課長、係長説明委員出席のもと定住促進住宅新築工事の進捗の説明を受けた。説明の冒頭課長より「今回の定住促進住宅新築工事に関して、町民及び議員の皆様には大変迷惑とご心配をおかけしております」とあいさつがあり、建設に関する進捗状況の説明があった。</p> <p>U/I ターン者のための住宅でありこれまでの公営住宅に入居できない人達のための住宅であるので、埜町らしさを前面に出した入居基準を設定してほしい。子育て若者定住促進住宅団地建設に向けて先例となるような斬新なアイデアがないものであろうか。</p>		

調査・研修等報告書

氏名	小林達信		提出年 月日	
調査等 名称	経済学協会委員事務調査			
調査等 の日時	平成29年7月12日	場所	委員会室	
調査等 の内容	〆定住促進住宅新築工事の進捗状況 について			
意見 感想	概ね順調のようだった。			